



## 公立自己推薦・私立2月受検の下見・注意すべきこと

公立高校自己推薦受検と私立高校の一般入試がいよいよ来週から行われます。それぞれの進路の目標に向けての第一歩です。気をつけるべきことをまとめましたので、よく読んであわてないようにしてください。これらは私立A・B日程、公立推薦・一般など、すべての入試で共通することだと思ってください。また、**すでに進路が「内定」している人は、ぜひ友達を応援**してください。言葉でも良いですが、**温かい雰囲気作りが何より大事**です。

### ◆主な日程◆

- 2/10 (火) … 公立推薦入選
- 2/12 (木) … 私立A日程下見〔学校によって違うが 大体PM2時～4時・ないところもある〕
- 2/13 (金) 14 (土) … 私立A日程入試〔高校(コース)で集合時間が違う。第2日目がない高校が多い〕
- 2/16 (月) … 私立B日程下見〔学校によって違うが 大体PM2時～4時・ないところもある〕
- 2/17 (火) 18 (水) … 私立B日程入試〔高校(コース)で集合時間が違う。第2日目がない高校が多い〕

\*2/13, 17・18に入試がない生徒は、中学校に登校です。時間帯や時間割については後で連絡します。

### ◆前日の下見で気をつけること◆ ～何を調べに行くのか?～

初めての場所でもいろいろと知っていれば、心は落ち着くものです。そのためにも下見は大切です。たとえ、近くの高校であっても、体験入学などで行ったことがある高校であっても、下見が設定されているなら、必ず行きましょう。

#### 〔調べるべきポイント〕

- ・会場までの行き方(ルート)とその方法(乗り物)は? ～バスや地下鉄の時刻を調べる(乗継時間に注意)
- ・所要時間は? (徒歩の時間や待ち時間も) ～朝の通勤・通学ラッシュ・天候状況を考えて、余裕をもって行動すること
- ・受験する教室はどこか(高校の敷地は広い) ～どこの校舎の何階の何年何組か? 階段はどこを使うのか?
- ・試験場の暖房状況はどうか(寒いだけではなく、暑い場合もある) ・トイレ、水飲み場、保健室はどこか
- ・面接のときの教室とその控室はどこか ・受験会場(教室)に時計があるか ～ないことも多い
- ・受験者に対する掲示物があれば、必ずメモを取る (筆記用具と受験票が必要!)

#### 〔下見の注意事項〕

- ・下見時間を守り、早く行き過ぎず、また遅過ぎないこと ～自分の受験票や募集要項で事前に確認しておくこと
- ・入試会場が高校ではなく、別会場で実施する高校もある また、受験番号や学科によって会場が分けられていることもあるので、受験票と配布されたプリントを自分で確認する (別会場のときは、下見が無い場合が多い)
- ・できるだけ入試当日と同じ交通手段で行くこと
- ・下見のときから試験は始まっていることを意識せよ ～高校の先生方に観察されている!
- ・きちんとした服装で行くこと(標準服が当たり前!) ～着こなし、髪型、靴のはき方などに注意
- ・言葉づかいに気をつけること ～高校の先生方に会ったら、あいさつをしよう



### ◆前日までに準備すべきこと◆ ～何を持って行くのか?～

#### 〔用意すべき持ち物〕

**口受験票(私立はweb出願なので、各自でプリントアウトして準備する。公立は中学校から渡されます。)**

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> HBの鉛筆5本位          | <input type="checkbox"/> シャープペンシル数本(HB)  | <input type="checkbox"/> 消しゴム2個          | <input type="checkbox"/> 腕時計                            |
| <input type="checkbox"/> 携帯用鉛筆削り           | <input type="checkbox"/> コンパス  | <input type="checkbox"/> 三角定規一組(分度器付はダメ) | <input type="checkbox"/> 参考書類                           |
| <input type="checkbox"/> 身分証明書・手帳          | <input type="checkbox"/> ハンカチ  | <input type="checkbox"/> ポケットティッシュ       | <input type="checkbox"/> 上靴 <input type="checkbox"/> 靴袋 |
| <input type="checkbox"/> お金(交通費、電話代、タクシー代) | 必要に応じて… <input type="checkbox"/> お弁当 <input type="checkbox"/> カイロ <input type="checkbox"/> 面接の学活資料 |  |   |

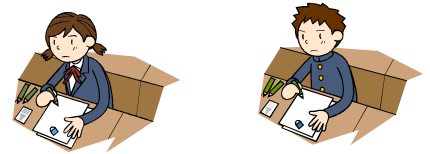
### 〔前日の注意事項〕

- ・分度器、計算機付または辞書付の時計類、その他入試に不必要な物は持込禁止 ～下敷きもダメ
- ・上靴は前日のうちに必ず持ち帰り、入試の翌日に持ってくる
- ・お金は①行き帰りの交通費 ②電話代（小銭） ③万が一のための片道のタクシー代などを考えて用意すること
- ・手帳や入試ハンドブックに、①受験番号 ②保護者の勤務先の電話番号（緊急連絡先） ③中学校のTEL（898-3257） ④高校の住所とTELを書いておくこと
- ・参考書類は使い慣れたものを用意し、確認程度の必要最小限にしておくのがよい
- ・マークシート方式の解答の場合は、必ずHB程度の鉛筆が必要（マークの欄を間違えるな！）
- ・お弁当が必要な場合は、消化のよい中身にしてもらうとよい
- ・持ち物の準備は必ず前夜のうちに自分自身の手で行い、寝る前にすべてをカバンに入れる
- ・防寒と保温を考えた上で、中学生らしい服装を心がけること  
～名札、校章、ボタン、ワイシャツ、ブラウス、リボン、委員バッジなども点検～
- ・勉強は翌日の科目を考えて確認程度で済ませ、早めに就寝の方がよい ～今さら難しい問題はしない方がよい
- ・翌日の天気をテレビなどで確認して、悪天候などの場合に備えておくことよい

### ◆試験当日に気をつけること◆ ～あわてることがないように！～

#### 〔当日の朝の注意事項〕

- ・余裕を持って起きること ～少なくとも6時前には起床したい ※早く起きないと、脳の働きが活性化しない！
- ・朝食をしっかり食べて出かける
- ・トイレに行っておく ～快食快便を心がけよう
- ・持ち物をもう一度点検する ～腕時計は正確か？
- ・天気と交通機関の運行に十分に注意すること
- ・集合時刻の30分前には試験会場に着くように家を出ること
- ・朝の通勤・通学ラッシュを計算して、下見のときよりも余分に時間をとる ～下見のとき以上に混むこと間違いなし
- ・バスは混んでいて、遅いものと思ったほうがよい ～地下鉄だって事故で止まることもある
- ・友達と待ち合わせをするときは、十分に時間に気をつけること ～お互いに迷惑をかけないように！
- ・乗り遅れたり、乗り残しになった場合は、タクシーも考えること ～が、すぐにタクシーがつかまるとは限らない
- ・保護者の車で送迎は、高校までの道順や時間に注意すること ～意外にこの方法で遅刻する人が多い！
- ・タクシーがつかまらなかったり、バスに乗り遅れて遅刻が確定になったときは、中学校と高校に電話をすること  
その際、①中学校名 ②名前 ③受験番号 ④遅れる理由などを手際よく話す
- ・途中で忘れ物に気づいても、絶対に引き返さないこと ～とにかく高校まで行く！（それ以外のことは何とかなる）
- ・万が一、受験票を忘れた場合は、高校で指示を受けること
- ・何か不測の事態が起こり自分で対処するのが難しいときは、担任の先生に電話をする（厚別中学校 898-3257）



#### 〔会場での注意事項〕

- ・受験生への掲示物や注意書きをよく読むこと
- ・試験開始前に、トイレに行っておくこと
- ・当日の試験の時間帯は、受験票や募集要項・配布プリントで事前に調べておくこと
- ・答案は高校の先生に「見ていただく」気持ちで、自分が書ける一番ていねいな字で書く ～くせ字・丸文字はダメ！
- ・問題全体にざっと目を通して、「できそうなもの」から解答していくこと
- ・問題をよく読み、安易な間違い（ケアレスミス）をしないこと ～「記号で答える」とあるのに言葉で答えたら×！
- ・余った時間を有効に使い、確かめをすること ～居眠りなど論外！
- ・休憩時間を有効に使い、トイレに行ったり、頭をリラックスさせたりするとよい

#### 〔入試が終わったあとの注意事項〕

- ・まっすぐ家に帰ること ～早く帰って保護者を安心させてあげなさい
- ・帰宅するまで試験が続いているという気持ちを持ち、決して寄り道をしないこと
- ・特に交通事故と他校生徒とのトラブルには十分注意すること

### ◆その他◆

- ・「入試ハンドブック」にも注意事項が詳しく載っているので、読んでおく
- ・面接試験がある人は、2学期の学活資料「面接ハンドブック」をもう一度読み返しておく



**★公立高校受験は、携帯電話（スマートフォン）の持ち込みは禁止ですが、私立高校受験は、「試験場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れないこと」を統一ルールとして、持ち込みを認めています。**